

みんなで描こう

# 協働の キャンパス 8

皆さんこんにちは。地域振興課協働推進係です。  
このコーナーでは、市民協働・市民参加に関する  
さまざまな情報を皆さんにお届けします。今回は、  
なんたんテレビで大活躍中の“学生リポーター”をご  
紹介します。



南丹市市民提案型まちづくり活動支援交付金を活用し、「平屋地域での子育て支援活動」取材しました。地域で子育てっていいですね。とても温かくて、笑い声がいっぱい。みんなで食べると食事もおいしいし、こんな取り組みがいろんなところで開催されたら、子どもたちだけでなく地域がもっと元気になりますよね。きっと！

学生リポーター  
京都伝統工芸大学校

西久保 光

## 大活躍中です 学生リポーター

### 学生リポーターの取り組み

前回の広報紙で紹介したとおり、本市では「南丹市らしさ発見物語～市民協働のススメ～」と題し、市民提案型まちづくり活動支援交付金を活用して、さまざまなまちづくり事業に取り組む市民活動団体の方に、その楽しさや手法などをインタビューし、分かりやすくお伝えする番組を放映しています。放送日は、毎月第2木曜日から1週間です。

そこで現在活躍していただいているのが学生リポーターの皆さん。ご存知のとおり南丹市には、多くの学校が立地しており、「ものづくりのまち」だけでなく「学生のまち」としての側面を併せ持っています。そのような中で、学生の皆さんの目線を生かし、地域をさらに元気にするとともに、まちの特長を際立たせていくのが学生リポーターの取り組みです。現在3人のリポーターが活躍し、さまざまな取り組みに参加しながらレポートしていただいています。

### 幅広い世代の市民リポーターに活躍いただける場をつくります

市民提案型まちづくり活動支援交付金を活用し、取り組みを進める団体は年々増えています。

それぞれの団体が地域をよくするため、いろいろなアイデアを出し合う。そんな場がどんどん広がりを見せ、地域がますます元気になっています。今後は、学生の皆さんだけでなく、幅広く市民の皆さんに、それぞれの視点でレポートいただき、それぞれの視点でお伝えいただく。そんな機会づくりを積極的に進めていきたいと考えています。

市民参加と協働の推進に関することは 地域振興課 0771-68-0019まで